



# 杉山たかのり ニュース

市議会内 日本共産党市会議員団控室 Tel.35-3368

自宅 西宮市津門仁辺町5-21 Tel・Fax35-1682

団ホームページ <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログ・ツイッター [杉山たかのり](#) フェイスブック [杉山孝教](#) で検索を

## 高齢者交通助成金の発送遅れ7月(初中旬)に

高齢者交通助成金の交付が例年(5月下旬)に比べて遅れており、市民の間で批判と疑念が広がっています。日本共産党市議団に「割引購入証を再印刷したため遅れている」との告発があり調査しました。

3月市議会、市は高齢者交通助成金を5000円から3000円に削減する予算案を2月13日発表しましたが、市は1月28日にすでに3000円の割引購入証を120万円で発注していました。議会が修正した時には印刷は終わっており、4月に改めて5000円の割引証を130万円(2016年度分印刷の予算)で契約。作成期間が約2ヶ月のため、7月の発送となります。

問題は、助成額を変更するにもかかわらず、議会への提案も議会の議決を待たずに見切り発車をしたこと、120万円の損害を出し、発送時期も遅れるのに市議会に何ら報告もしなかったことです。12月議会には方針を示すべきでした。

杉山議員の調査により、これらのことが明らかとなり、6月5日市は市議会に報告をしましたが、遅きに失しました隠蔽と議会軽視の市政の本質が現れたもの。神戸新聞6月6日付は「西宮市勇み足120万円フイ」と報じています。

## 6月11日より新議会 杉山議員6期目スタート

市議選から1ヶ月半。11日から新議会がスタートします。6名に増えた日本共産党市議団は、一般質問時間が130分から150分に加え、質問者3人に。議会運営委員会は、幹事長に加え幹事の2名で当たります。

新議会から常任委員会が4から5委員会に加え、議会の活性化を進めます。ところが、政新会(自民党系)が「2年ほど4委員会に戻して欲しい」と。会派構成が予想外、委員長のなり手がなく、本会議時間が伸びるなどの理由にもならない理由。議会改革に逆行し、党利党略の主張が通れば議会の恥、議会の自殺行為にもなりかねません。市民の厳しい目が必要です。

## 期限（9月30日）迫り、緊迫するUR借上げ市営住宅問題

### 今度は代理人弁護士を無視して個別訪問

法的根拠となる公営住宅法による事前通知もせず、夜討ち朝駆けで退去を迫る西宮市に対して、シティハイツ西宮北口（青木町）の入居者は、弁護団を交渉の代理人とする委任契約を結び対応をしています。ところが、委任契約の通知を受けた西宮市は、代理人を無視、入居者に直接個別訪問をする挙に出ました。「委任の内容がわからない」との理由ですが、常識では考えられません。

直ちに弁護団は抗議、日本共産党市議団も5月26日の話し合いで厳しく批判しましたが、反省の色はありません。

## URに西宮市が便宜？

### ルネシティ（津門大筒町）にUR住宅の入居者

ルネシティ西宮津門2号棟では、URによる空き家の改修工事が行われています。市が20年間借りている住宅をなぜURが改修工事しているのか、調査を試みると・・・。

市は、ルネシティは棟借り（1棟借り）ではなく、住戸借り（バラ借り）で、今年1月30日にURと「西宮市借上住宅の返還条件等に関する合意書」を締結し、2月28日から月4戸を上限にURに返還していることが明らかになりました。すでにURは空き家募集を行っており、近々入居があるとのこと。

## 市長答弁「本市は棟借り」は虚偽だった

これまで西宮市は、借り上げ住宅は、「本市は棟借り」（2013年6月27日河野市長本会議答弁）としており、住戸借りが事実であれば、虚偽答弁をしてきたこととなります。また、市とURとの「借上住宅賃貸借契約書」（1997年12月1日）では、2002年11月30日以後、20年間を限度に1年更新となっており、公募停止の2011年から一部返還が可能だったはずですが、URはこの返還を認めず、今回の合意書では、早期返還後は、補償金を市が負担するものになっています。

また、シティハイツ西宮北口でも、返還直後からURが賃貸契約できるように、返還前に改修工事ができるようURに便宜をはかっています。

兵庫県や他市が、全部あるいは、継続入居を認める中、西宮市だけが全員退去という冷酷な方針で、市民に対しては、法的措置による強制退去を含めた強圧的な姿勢の一方で、URには補償金や改修工事で便宜をはかる西宮市の異常さ。

借上げ市営住宅問題は、西宮市政そのものが問われる大問題です。